

公共施設マネジメント基本計画 の策定に係る“現地視察”

資 料

平成 27 年 9 月 29 日（火）

牧之原市政策協働部地域創生課

1 概要とスケジュール

(1) 目的

公共施設マネジメント対話の場の参加者が公共施設の現地を確認し、状況を把握することで、今後の話し合いを円滑に進めることを目的とする。

市内全ての施設を確認することは困難なため、複合利用や民間利用など「施設を賢く使う」うえで重要なポイントとなる施設を対象とする。

(2) 日時

平成 27 年 9 月 29 日（火）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分

※榛原文化センター前に集合・解散

(3) スケジュール

No	視察先	時間	視察内容
1	市役所榛原庁舎	13:30～13:45	・ 榛原庁舎周辺施設の配置状況 ・ 庁舎や文化センターの施設の状況
2	相良小学校	14:00～14:40	・ 小学校施設の状況 ・ 相良小学校の施設利用の状況
3	市役所相良庁舎	14:50～15:20	・ 相良庁舎の持つ機能 ・ 相良庁舎周辺施設の配置状況
4	牧之原市史料館	15:20～15:35	・ 史料館の機能 ・ 史料館の施設の状況
5	川崎幼稚園	15:50～16:30	・ 認定こども園の概要 ・ 子育て支援センターの機能

(4) 視察のポイント

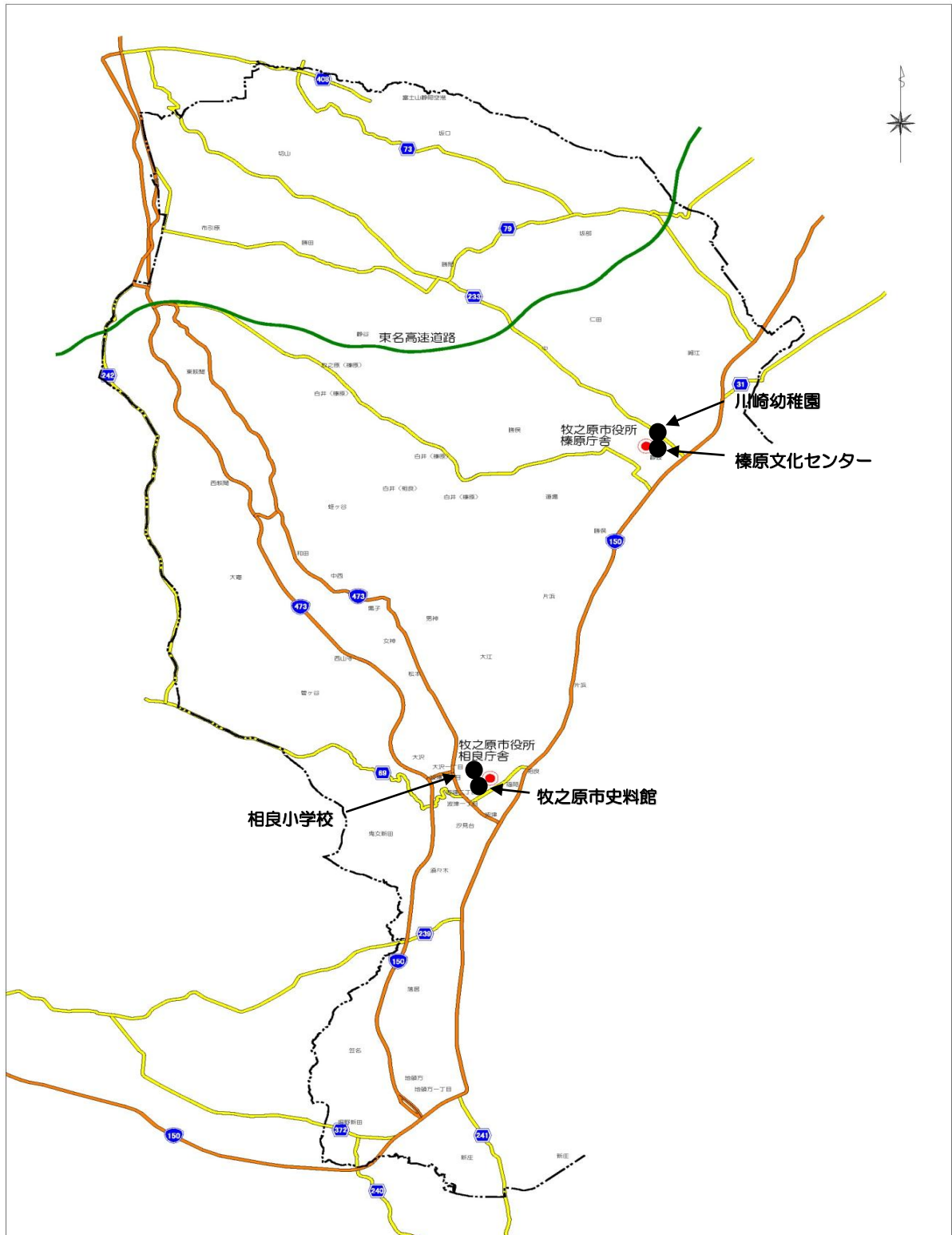
今回の視察先は、大きく 3 つの分類です。

- 旧榛原、相良の中心にある行政機能を持つ施設
- 全体の 4 割を占める学校施設
- 民間の認定子ども園（幼保一体型）施設

現地を見て、雰囲気を感じながら考えましょう！

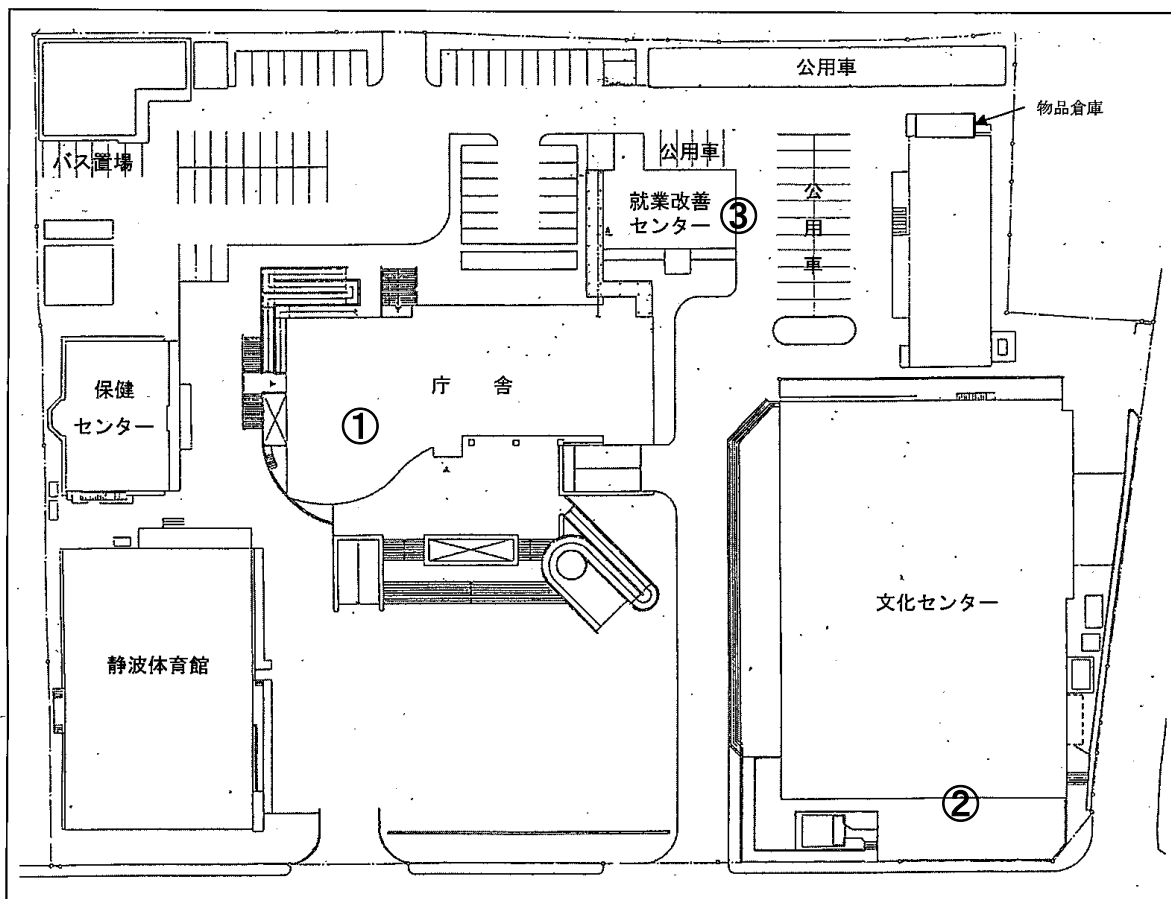
行政機能の効率よい配置、学校施設の建築当時との状況の変化、民間による公共機能の運営、施設の複合化などを考える際の参考としてください。

2 視察先の位置図



3 視察先の概要

(1) 榛原庁舎の周辺施設



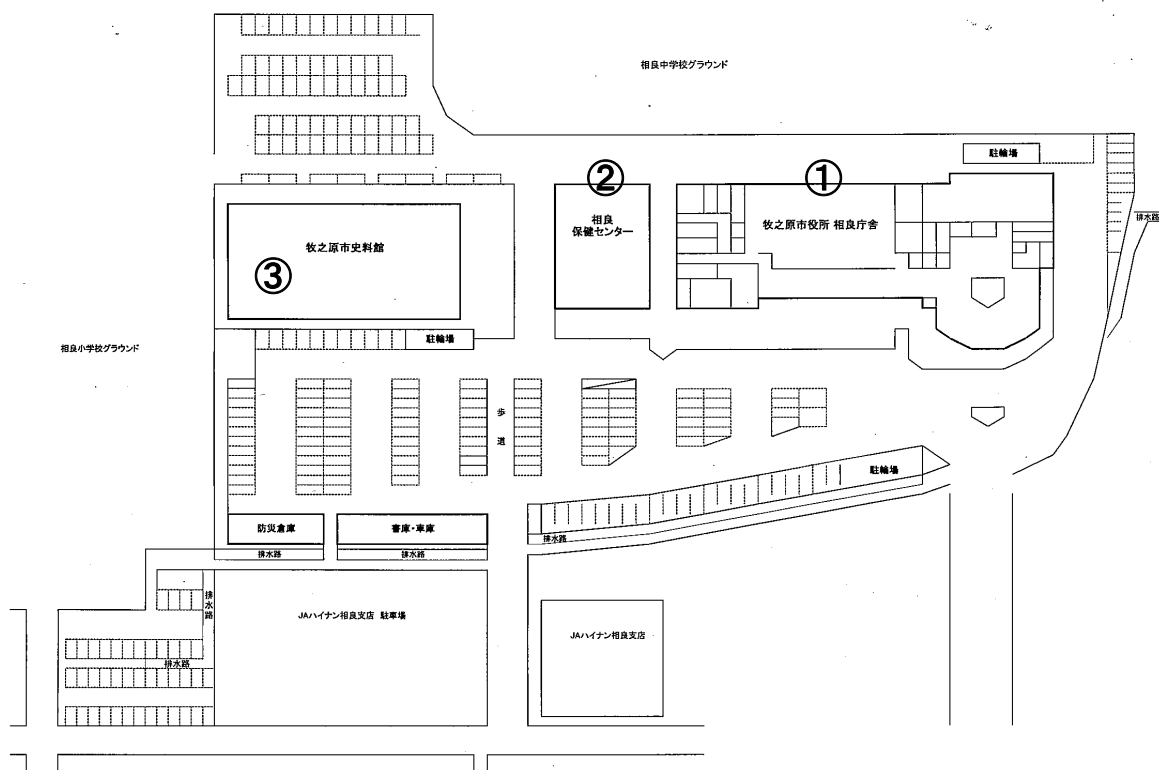
○施設の利用状況

No	名称	機能	施設の状況等
1	榛原庁舎	市長室、副市長室、総務部、政策協働部 市民生活部（市民課、税務課、納税課） 健康福祉部（高齢者福祉課）	平成6年建築 外壁の修繕を実施中
2	文化センター	健康福祉部（社会福祉課）※1 教育文化部（社会教育課） 図書室、貸会議室、ホール※2	昭和54年建築 平成24年会館棟の耐震補強実施
—	総合健康福祉センター	健康福祉部（健康推進課、子ども子育て課） 貸会議室、子育て支援センター、ボランティア室等	平成14年建築
3	就業改善センター	建設部（水道課） 市民相談センター	昭和52年建築

※1 現在、福祉事務所（社会福祉法の規定により市に設置を義務化）として利用

※2 ホール棟は、施設の老朽化や耐震不足のため平成24年に閉鎖

(2) 相良庁舎の周辺施設



○施設の利用状況

No	名称	機能	施設の状況等
1	相良庁舎	議会、教育文化部、産業経済部、建設部（建設管理課、建設課、都市計画課）市民生活部（相良窓口課、環境課）、図書室	昭和 60 年建築
2	相良保健センター※1	健康福祉部（健康推進課）栄養指導室、集団指導室	昭和 60 年建築
3	史料館※2	歴史資料の展示、ホール	昭和 56 年建築

※市内に居住し、健康づくりをしようとする者が使用できる施設

※耐震性が不足、1階は歴史史料を展示しているが空調機能が無い。

(3) 前回のキーワード

「20年先の将来を見据えたまちづくりの視点で賢く使う」

- ・ 既成概念や価値観にとらわれず、未来志向で考える。
- ・ 施設の総量は減らすけど、工夫して大事な機能を残す。
- ・ 複合化や官民連携などの新しいアイデアを考える。

こんなことを意識して施設を視察してください。

4 連絡事項

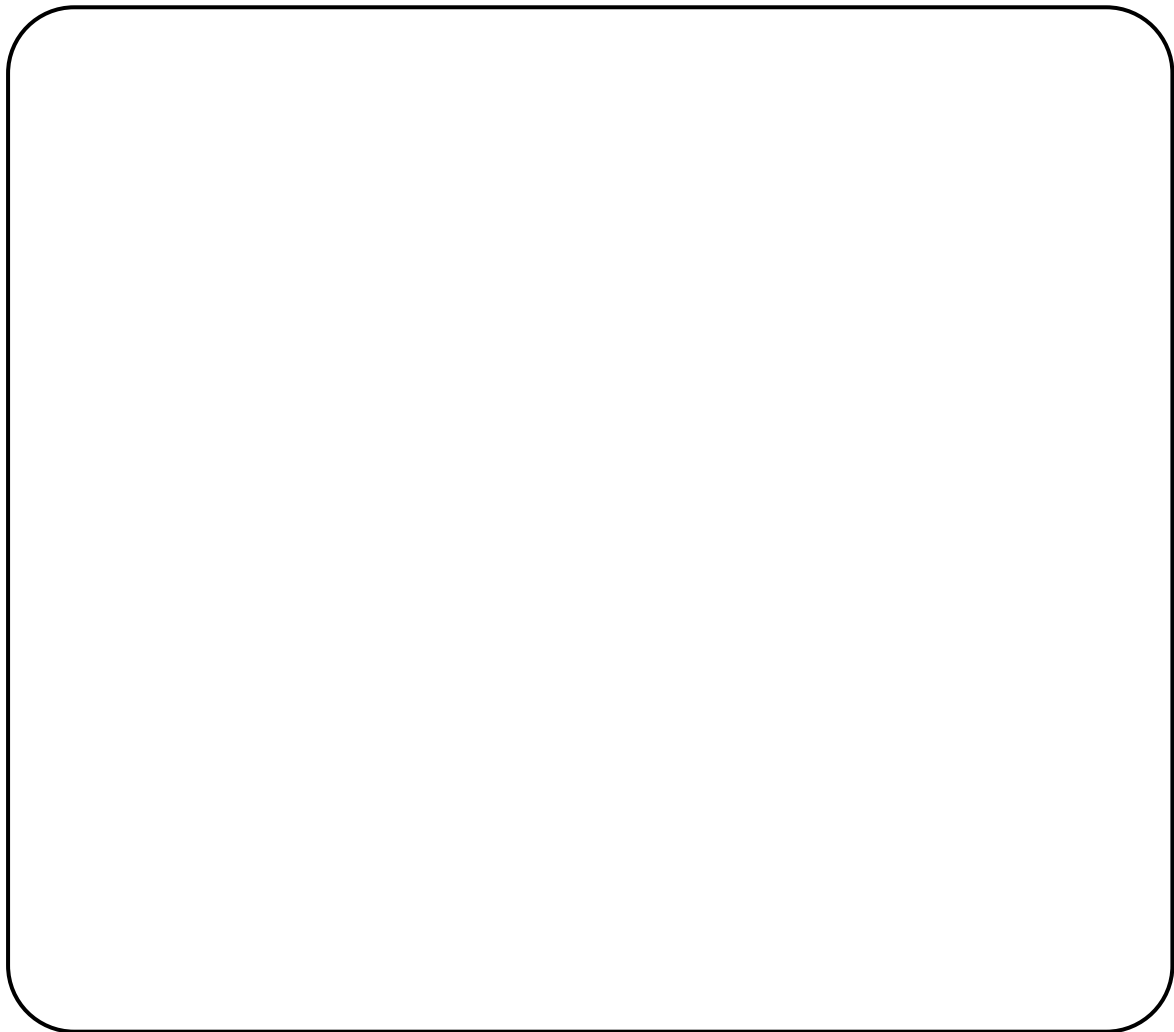
次回は、10月8日（木） 午後2時30分から5時30分

※いつもよりも1時間遅いため、間違えないよう注意してください。

会場は、**榛原総合病院 展望レストラン**です。

終了後に懇親会を予定しています。是非、皆さん参加してください。

【メモ欄】



【事務局】

牧之原市政策協働部地域創生課（本間直樹）

電話：0548-23-0053 FAX：0548-23-0059

E-mail：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp